

子育て支援の推進

アナ： 『市長が語る 2021 三島』 第 24 回の今日は、「子育て支援の推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 三島市は、子どもや子育てを支援する取組みをととても活発に行っていらっしゃると感じます。

市長： ありがとうございます。

私は、将来の発展を担う子どもたちは、三島市にとってもかけがえのない大切な宝であると考えています。

保護者の皆様が、安心して子育てできる環境を充実させ、三島に住む子ども達が健やかに成長していけるよう、子育て支援に積極的に取り組んでおります。

アナ： そのような中、三島市では児童虐待の防止に関する計画を策定された、とお聞きしていますが、なぜこの時期に策定されたのでしょうか。

市長： 去年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、不要不急の外出自粛などによって、子どもたちが家庭内で過ごす時間が増えました。

また、先行きの不安やストレスを抱える家庭が増えており、それらを要因として、児童への虐待件数が全国で過去最多を記録するなど、子どもたちを取り巻く環境の悪化が懸念されています。

アナ： 確かに、そのようなニュースが報道されていたのを私も記憶しています。

市長： 幸い、三島市では、児童虐待の件数が急激に増加するような状況にはありませんが、このような事態を大変心配しておりまして、昨年 11 月に、「児童虐待の根絶宣言」を発表するとともに、今年 3 月には、「三島市児童虐待防止対策行動計画」を策定したところでございます。

アナ： なるほど。

三島市では、児童虐待の件数が急に増えているわけではないとのこととで安心しました。

ところで、この行動計画はどのようなものなのでしょうか。

市長： はい。

三島市として、児童虐待の防止に向けて具体的にどのようなように行動していくべきか、また、市民の皆様がどのようなことを心掛ければよいのか、といったことが書かれております。

この行動計画は、市の公式ホームページで公開しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

アナ： 市民の立場から児童虐待を考える良いきっかけになりそうですね。

私も読ませていただきたいと思います。

ところで、三島市では、他にも多くの子育て事業を展開されていますが、その中でも特色のある事業としては、どのようなものがあるのでしょうか。

市長： はい。

これからは女性の社会進出がさらに進み、父親も家事や育児に積極的に関わるライフスタイルが定着していくと考えています。

そのような中、父親の育児への参加を促すための取組みとして、「父親手帳」の作成を進めております。

アナ： 「父親手帳」ですか。それは面白そうですね。

市長： 今は作成中ですが、育児をする上でのヒントや情報を掲載して、お父さんがお子さんの育児をする際の心強いガイドブックとなるよう、工夫を凝らした内容にしたいと考えています。

アナ： 子育てに積極的に関わりたいと考える男性にとっては、ありがたい助っ人になりそうですね。

素敵なお父さんが増えてくれるといいですね。

市長： そうですね。

父親が子育てに関わると、子どもの発達に良い影響をもたらすと言われております。

また、育児を通して新しい発見や体験をし、視野が広がることで、お父さん自身にもプラスになる面が多くあります。

お父さんたちも「父親手帳」を参考にいただき、ポジティブに子育てに関わっていただければと思っております。

アナ： 最後にお聞きしたいのですが、毎年10月にイトーヨーカドー三島店を会場に開催されている「子育て支援フェア」は、今年は開催されるのでしょうか。

市長： はい。

「子育て支援フェア」につきましては、昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、パネルなどの展示をメインに開催いたしました。

今年につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえまして、例年より規模を縮小し、10月13日から17日にかけて開催することを予定しております。

開催期間中は、会場内の消毒を確実にを行うほか、開催イベントへの参加については事前予約制とするなど、「密を避ける」ための対策も徹底してまいりますので、お立ち寄りいただければ幸いです。

アナ： 感染防止対策を徹底した形で開催されますので、お子様連れでも安心ですね。豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。